



## 2019年度(令和元年度)

## NPO法人大分県「協育」アドバイザーネットワーク定期総会を開催しました

令和元年6月8日(土)に別府市男女共同参画センターあすべっぷ 2階会議室にて協育ネット定期総会を開催しました。議長には事務局から矢野修さんをお願いしました。会員の皆様にもお送りしました議題、(1)2018年度事業報告、(2)2018年度決算書、(3)2018年度監査報告、(4)2019年度事業計画、(5)2019年度予算、(6)役員改選まで皆さんに承認されました。その他のところで昨年会員の方から提案された会費の値上げの件で質問がありましたが、中川理事長より協育ネットは会員相互の繋がりをこれからも一番に考えて活動したいので会費の値上げは今回は見送るとの回答を頂きました。(上原)

会員のネットワークづくりを目指して！

理事長 中川 忠 宣



2019年度の定期総会で「理事長」として再任されました。また、新しい理事の体制も承認されました。どうぞよろしく願います。新しい年号「令和」の時代になり、会員の皆様の活動においても、何か新しい想いを込めて、それぞれの地域・団体での取組を目指しているのではないのでしょうか。そうした中、私たちのNPO法人「協育」ネットも、これまでの4つの活動の柱を振り返って、NPO法人としての地域に求められる活動を目指していきたいと痛感しています。私は、先日の総会において「私たちの『協育』ネットは、会員相互のネットワークづくりを進め、会員の皆さんの地域での活動を共有し、情報を交換して、それぞれの会員の方の活動をさらに充実していくことへの一助となることを目指した団体であることを大切にして活動をしていきたい。」とお話しさせていただきました。会報の34号に掲載していただきましたが、私は46年間の教育に関わる仕事を無事に？退職し、自由な時間がたくさん出来ました。現在は、これまでの「教育の協働」に関する資料の整理を始めたところです。『協育』ネットの活動計画にも記載していますが、3年計画でまとめたいと思っています。もう一つ大切にしたいことは、会員の皆さんのネットワークづくりを目指して、皆さんの活動に触れるために会員の方への訪問をしたいと思っています。ご連絡をさせていただきますので快く受け入れをお願いしたいと思っています。

### 第2回「語ろうよ」を開催しました！

「あなたの活動を聞きたい！」と2018年から始めた「語ろうよ会」は、今年で2回目。2,3年振りにお会いする会員の方からの日ごろの活動は、興味津々です。「なんでこんなにいろいろと頼まれるんだろうか。もう現役を退いて十何年にもなるのに相変わらず、相談事が多くて、ゆっくりする時間がないのよ。」と。人に望まれること、必要とされること、お役に立つこと、それらすべて「美しい人生」そのものと感じました。会員のみなさまとおしゃべりする「語ろうよ会(おしゃべりタイム)」は今後も続きます。安達美和子☆会員の方の日ごろの活動を、多くの会員のみなさまへおしゃべりする「語ろうよ会(おしゃべりタイム)」を企画しました。日頃の活動のエピソードや誇らしい話、うれしい話、びっくりドキキの経験談もきっとあると思います。協育ネットの会報では、なかなかお伝えできないことが多いので、この機会に参加しておしゃべりませんか。(安達)



(語ろうよ会の様子)

## 協育ネット 年会費納入のお願い

協育ネットの活動は皆さんの会費で支えられています

\* 会費の納入については、下記への振り込み、又は都合のつく方法でお願いします。

\* 振込の場合：ゆうちょ銀行 記号17220 番号486682 トクヒ)オオイトケンキョウイクアドバイザーネットワーク

\* 会員の方の都合等で、会員を休眠、又は退会されます方については、その旨のご連絡をいただきたく、お願いいたします。

\* 連絡先：〒874-0919 別府市石垣東9丁目4-52 アドバンス石垣東301号 中川忠宣 宛



# 集い・学び・交わる 今年も参加してきました！

## 中国・四国・九州地区 生涯教育実践研究交流会 第38回大会



今年で4回目となるこの篠栗行脚、38回目となる今大会もたくさんの気づきがありました。気になったのは益田市の取り組み益田市教育委員会と市内事業所が協働したプロジェクト、ひとを通して、働くを学ぶ 多様な価値観や生き方に子どもたちが触れる機会を作ります子どもたちと交流することで大人たちにも多くの学びが出来るようです。一昨年益田市には協育ネット広報部として益田フォーラムに取材に行きましたが、その成果がすこしづつ出てきてるみたいです、小学生で高校生と語り、中学生で地域の大人と語り、高校生で働く大人と語り、高校卒業前に小学生に語る この益田版カトリ場は多くの成果をもたらしていた。あらためて生涯教育の大切さを実感した交流会でした。

今回は大分から協育ネットの会員でもあります川添公民館 公民館主事の赤峯友子さんが地域と学校をつなぐ公民館活動について発表しました。赤峯さんから参加の感想が届きましたので掲載します。来年の第39回大会にはぜひ会員の皆さん参加してみませんか？ 普段の活動のヒントも学べますし、様々な地域で活動している方々との交流はきっといい刺激になると思います。いい所はどんどん取り入れて普段の活動に活かしてみてもどうでしょうか（上原）



（赤峯さん発表の様子）



（発表資料）

### 第38回 中国・四国・九州地区生涯教育実践研究交流会に参加して

大分市川添公民館 公民館主事 赤峯 友子

私がこの交流会に毎年参加させていただく理由は「この会が出会いと感動の宝庫であり、ネットワークが広がることで財産が増える」からです。今年も期待通り新しい出会いと同志（社会教育に携わる皆さんをあえて同志と呼ばせて頂きます）の皆さんとの再会に胸弾む二日間でした。お元気にご活躍の三浦先生にもお会いでき、またいろんな方面で頑張っておられる皆さんにパワーを頂きました。ここで出会った皆さんとは活動の場所に研修に出かけたり、講師としておいで頂いたりとその後も繋がっていることは嬉しいことです。今年は発表させて頂いたことでたくさんの方に声をかけて頂き、より多くの方と交流できたことを嬉しく思います。また、社会教育の今後の方向性を確認でき、現在の取り組みをふりかえり、今後の目標を得ることができたことは大きな収穫でした。一日目の激しい雨が上がり、二日目は一転快晴となり、若葉が一層目に鮮やかな篠栗の地を皆さんと再会を約束して、清々しい気持ちで岐路につきました。このような機会を頂きましたこと、また出会った皆さんに感謝いたします。

### 事務局よりお知らせ

新事務局の上原です。協育ネット総会後の6月18日に初仕事？  
**大分県青少年育成県民会議総会**に出席してきました。  
 大分県青少年育成県民会議のページ  
 こちらから団体の詳細がわかります  
<https://www.pref.oita.jp/soshiki/13255/20171208kenminkaigi.html>



（古手川副会長挨拶）



### 広報部よりお知らせ

6月20日中川理事長と打ち合わせを行いました。今年度は中川理事長も会員さんの活動取材に積極的に同行することが決まりました。今年度も皆さんの元へ取材訪問しますのでよろしくお願い致します。



（打ち合わせの様子）

